

SNMP

概要・基本設定	2
基本設定	2
その他	3
コマンドリファレンス編	5
機能別コマンド索引	5
ADD SNMP COMMUNITY	6
CREATE SNMP COMMUNITY	8
DELETE SNMP COMMUNITY	10
DESTROY SNMP COMMUNITY	12
DISABLE SNMP	14
DISABLE SNMP COMMUNITY	15
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP	16
DISABLE SNMP TRAP	17
ENABLE SNMP	18
ENABLE SNMP COMMUNITY	19
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP	20
ENABLE SNMP TRAP	21
SET SNMP COMMUNITY	22
SET SNMP LISTENPORT	24
SET SNMPTRAP LISTENPORT	25
SHOW SNMP	26
SHOW SNMP COMMUNITY	27
SHOW SNMP TRAP	30

概要・基本設定

本製品は、ネットワーク管理プロトコル SNMP (Simple Network Management Protocol) のバージョン 1 (SNMPv1) とバージョン 2c (SNMPv2c) に対応しています。

基本設定

ここでは、SNMP 機能を利用するために必要な最小限の設定を紹介します。以下の例では、IP の設定は終わっているものとします。

SNMP コミュニティー	viewers (読み出しのみ)
SNMP 管理ステーションの IP アドレス	192.168.11.5
SNMP トラップホストの IP アドレス	192.168.11.5
コミュニティ「viewers」の認証トラップの送信	有効

表 1:

1. SNMP エージェントを有効にします。

ENABLE SNMP ↵

2. CREATE SNMP COMMUNITY コマンド (8 ページ) で、SNMP コミュニティーを作成します。
ここでは、読み出し専用のコミュニティ「viewers」を作成します。また、認証トラップをオンにして、不正な SNMP アクセスに対してトラップを発生するよう設定します。

```
CREATE SNMP COMMUNITY=viewers ACCESS=READ TRAPHOST=192.168.11.5
MANAGER=192.168.11.5 TRAP=AUTHENTICATION ↵
```

- ☞ コミュニティー名は表示のみ大文字と小文字を区別します。
- ☞ コミュニティー名は SNMP においてパスワードのような役割を果たしますので注意が必要です。書き込み権限のあるコミュニティを作成した場合、コミュニティ名を使用して、スイッチの設定を外部から変更されてしまう可能性があります。
- ☞ 多くのネットワーク機器や SNMP マネージャーソフトには、慣例として読み出し権限のみを持つコミュニティとして「public」が、書き込み権限を持つコミュニティとして「private」がデフォルトで設定されています。

3. ENABLE SNMP COMMUNITY コマンド (19 ページ) で、コミュニティ「viewers」を有効にします。

ENABLE SNMP COMMUNITY=viewers ↵

4. ENABLE SNMP TRAP コマンド (21 ページ) で、認証トラップの生成を有効にします。

```
ENABLE SNMP TRAP=AUTHENTICATION ↓
```

5. ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP コマンド (20 ページ) で、トラップホストに対するトラップの送信を有効にします。

```
ENABLE SNMP COMMUNITY=viewers TRAP ↓
```

🔑 本コマンドを実行しないとトラップが送信されません。

基本設定は以上です。

これにより、SNMP マネージャー (192.168.11.5) から本製品の MIB 情報を取得できるようになります。また、本製品からの SNMP トラップがマネージャーに送信されるようになります。

その他

■ 管理ステーションやトラップホストを追加するには、ADD SNMP COMMUNITY コマンド (6 ページ) を使います。次の例では、コミュニティ「viewers」に管理ホスト「192.168.10.10」、トラップホスト「192.168.10.10」を追加しています。

```
ADD SNMP COMMUNITY=viewers MANAGER=192.168.10.10 TRAPHOST=192.168.10.10 ↓
```

■ 書き込み権限を持つコミュニティを作成するには、CREATE SNMP COMMUNITY コマンド (8 ページ) の ACCESS パラメーターに「WRITE」を指定します (ACCESS パラメーター省略時の権限は読み込みのみ (READ) です)。

```
CREATE SNMP COMMUNITY=admins ACCESS=WRITE MANAGER=192.168.10.5 ↓
```

■ 本製品の SNMP エージェントは、デフォルトでは管理ステーションとして登録されたコンピューター以外からの SNMP 要求には応答しません。この制限をなくすには、コミュニティの OPEN (open access) パラメーターを YES (または ON、TRUE) にします。次に具体例を挙げます。

- コミュニティ作成時に OPEN=YES を指定 (省略時は OPEN=NO となります)

```
CREATE SNMP COMMUNITY=viewers ACCESS=READ OPEN=YES ↓
```

- コミュニティ作成後は SET SNMP COMMUNITY コマンド (22 ページ) を使います。

```
SET SNMP COMMUNITY=viewers OPEN=YES ↓
```

■ SNMP の設定を確認するには、SHOW SNMP コマンド (26 ページ)、SHOW SNMP COMMUNITY コマンド (27 ページ) を使います。

```
SHOW SNMP ↓
```

```
SHOW SNMP COMMUNITY=viewers ↓
```

■ トラップは、デフォルトではオフになっています。リンクトラップを有効にするには、ENABLE SNMP

TRAP コマンド (21 ページ) を使います。

```
ENABLE SNMP TRAP=LINK ↵
```

■ リンクトラップの設定を確認するには、SHOW SNMP TRAP コマンド (30 ページ) で LINK パラメーターを指定します。

```
SHOW SNMP TRAP=LINK ↵
```

■ 本製品のシステム名 (sysName) を設定するには、SET SYSTEM コマンド (「システム」の 16 ページ) の NAME パラメーターで指定します。

```
SET SYSTEM NAME=FS808M ↵
```

■ 本製品の設置場所 (sysLocation) を設定するには、SET SYSTEM コマンド (「システム」の 16 ページ) の LOCATION パラメーターで指定します。

```
SET SYSTEM LOCATION="8F, TTC Bldg" ↵
```

■ 本製品の管理責任者 (sysContact) を設定するには、SET SYSTEM コマンド (「システム」の 16 ページ) の CONTACT パラメーターで指定します。

```
SET SYSTEM CONTACT="Taro (Ex 2602)" ↵
```

コマンドリファレンス編

機能別コマンド索引

概要・基本設定

ADD SNMP COMMUNITY	6
CREATE SNMP COMMUNITY	8
DELETE SNMP COMMUNITY	10
DESTROY SNMP COMMUNITY	12
DISABLE SNMP	14
DISABLE SNMP COMMUNITY	15
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP	16
DISABLE SNMP TRAP	17
ENABLE SNMP	18
ENABLE SNMP COMMUNITY	19
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP	20
ENABLE SNMP TRAP	21
SET SNMP COMMUNITY	22
SET SNMP LISTENPORT	24
SET SNMPTRAP LISTENPORT	25
SHOW SNMP	26
SHOW SNMP COMMUNITY	27
SHOW SNMP TRAP	30

ADD SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

```
ADD SNMP COMMUNITY=community [TRAPHOST=ipadd] [MANAGER=ipadd]
[TRAP={COLDSTART|WARMSTART|AUTHENTICATION|LINK|ALL}]
```

community: SNMP コミュニティー名

ipadd: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

解説

SNMP コミュニティーに管理ステーション、トラップホストを追加し、生成するトラップの種類を指定する

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

TRAPHOST SNMP トラップの送信先ホスト。トラップはここで指定したホストにだけ送信される。最大 4 個まで

MANAGER SNMP オペレーションを許可する管理ステーション。最大 4 個まで

TRAP トラップの種類。デフォルトは ALL。カンマ [,] を使った複数指定も可能

入力・出力・画面例

```
Manager > add snmp community=public manager=192.168.1.1

Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」に管理ステーション（192.168.1.1）を追加する

```
ADD SNMP COMMUNITY=public MANAGER=192.168.1.1
```

備考・注意事項

本システムは、MANAGER に登録されていない管理ステーションからの SNMP リクエストには応答しない。ただし、SNMP コミュニティーの OPEN プロパティが YES の場合は、MANAGER パラメーターの設定にかかわらず、すべての SNMP リクエストに応答する。

このコマンドを TRAPHOST パラメーターを指定して実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

関連コマンド

CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)
DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)
DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)
SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)
SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

CREATE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

```
CREATE SNMP COMMUNITY=community [ACCESS={READ|WRITE}] [TRAPHOST=ipadd]
[MANAGER=ipadd] [OPEN={ON|OFF|YES|NO|TRUE|FALSE}] [TRAP={COLDSTART|
WARMSTART|AUTHENTICATION|LINK|ALL|NONE}]
```

community: SNMP コミュニティー名 (1~20 文字。半角英数字、およびハイフン [-]、アンダーバー [_]、ピリオド [.], 開始丸かっこ [,], 終了丸かっこ []) が使用可。大文字・小文字の属性は無視されるが、表示には大文字・小文字の区別が反映される

ipadd: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

解説

SNMP コミュニティーを作成する

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名。2 個まで作成可能

ACCESS コミュニティーのアクセス権。READ (デフォルト) は読み出し (get、get-next) のみを許可、WRITE は読み書き両方 (get、get-next、set) を許可する

TRAPHOST SNMP トラップの送信先ホストを指定する。コミュニティーには 4 つのトラップホストを指定できるが、CREATE SNMP COMMUNITY コマンドでは 1 つしか指定できない。複数のトラップホストを使う場合は、コミュニティー作成後に ADD SNMP COMMUNITY コマンドで追加する

MANAGER SNMP オペレーションを許可する管理ステーションを指定する。コミュニティーには 4 つの MANAGER を指定できるが、CREATE SNMP COMMUNITY コマンドでは 1 つしか指定できない。トラップホスト同様、複数指定する場合はコミュニティー作成後に ADD SNMP COMMUNITY で追加する

OPEN SNMP オペレーションをすべてのホストに開放するかどうかを示す。NO (デフォルト) は、MANAGER パラメーターで指定したホストのみに制限する。YES を指定すると、すべての SNMP リクエストを受け入れる。ON、YES、TRUE および OFF、NO、FALSE はそれぞれ同じ意味

TRAP トラップの種類。デフォルトは ALL。カンマ [,] を使った複数指定も可能。NONE を指定すると所属トラップがなくなることになる

入力・出力・画面例

```
Manager > create snmp community=public

Operation successful.

Manager > create snmp community=private access=write man-
```



```
ager=192.168.1.1 traphost=192.168.1.1  
  
Operation successful
```

例

■SNMP コミュニティー「public」を作成する

```
CREATE SNMP COMMUNITY=public
```

■書き込み権限のある SNMP コミュニティー「private」を作成し管理ステーション兼トラップホストとして 192.168.1.1 を指定する

```
CREATE SNMP COMMUNITY=private ACCESS=WRITE MANAGER=192.168.1.1  
TRAPHOST=192.168.1.1
```

備考・注意事項

本システムは、MANAGER に登録されていない管理ステーションからの SNMP リクエストには応答しない。ただし、SNMP コミュニティーの OPEN プロパティーが YES の場合は、MANAGER パラメーターの設定にかかわらず、すべての SNMP リクエストに応答する

このコマンドを TRAPHOST パラメーターを指定して実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)
DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)
DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)
SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)
SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

DELETE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

DELETE SNMP COMMUNITY=community [TRAPHOST=*ipadd*] [MANAGER=*ipadd*]
[TRAP={COLDSTART|WARMSTART|AUTHENTICATION|LINK|ALL}]

community: SNMP コミュニティー名

ipadd: IP アドレス。xxx.xxx.xxx.xxx の形式

解説

SNMP コミュニティーから管理ステーション、トラップホスト、生成するトラップの種類を削除する

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

TRAPHOST SNMP トラップの送信先ホスト。トラップはここで指定したホストにだけ送信される

MANAGER SNMP オペレーションを許可する管理ステーション

TRAP トラップの種類。デフォルトは ALL。カンマ [,] を使った複数指定も可能

入力・出力・画面例

```
Manager > delete snmp community=public manager=192.168.1.1

Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」から管理ステーション（192.168.1.1）を削除する

```
DELETE SNMP COMMUNITY=public MANAGER=192.168.1.1
```

備考・注意事項

本システムは、MANAGER に登録されていないホストからの SNMP リクエストには応答しない。ただし、SNMP コミュニティーの OPEN プロパティが YES の場合は、MANAGER パラメーターの設定にかかわらず、すべての SNMP リクエストに応答する

このコマンドを TRAPHOST パラメーターを指定して実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)
CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)
DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)
SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)
SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

DESTROY SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

DESTROY SNMP COMMUNITY=community

community: SNMP コミュニティー名

解説

SNMP コミュニティーを削除する

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

入力・出力・画面例

```
Manager > destroy snmp community=public  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」を削除する

DESTROY SNMP COMMUNITY=public

備考・注意事項

このコマンド実行した場合、設定内容は再起動後に反映される

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)

CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)

DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)

DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)

ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)

SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)

SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

DISABLE SNMP

カテゴリー：SNMP

DISABLE SNMP

解説

SNMP モジュールを無効にする。デフォルトは無効

入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP を無効にする

DISABLE SNMP

関連コマンド

ENABLE SNMP (18 ページ)

SET SNMP LISTENPORT (24 ページ)

SET SNMPTRAP LISTENPORT (25 ページ)

SHOW SNMP (26 ページ)

DISABLE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

DISABLE SNMP COMMUNITY=community

community: SNMP コミュニティー名

解説

指定した SNMP コミュニティーを一時的に無効にする。デフォルトは無効

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp community=public  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」を無効にする

DISABLE SNMP COMMUNITY=public

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)
CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)
DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)
DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)
SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)
SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP

カテゴリー：SNMP

DISABLE SNMP COMMUNITY=community TRAP

community: SNMP コミュニティー名

解説

指定した SNMP コミュニティーにおけるトラップの生成を無効にする。デフォルトは無効

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp community=public trap  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」のトラップを無効にする

DISABLE SNMP COMMUNITY=public TRAP

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)

CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)

DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)

DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)

DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)

ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)

SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)

SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

DISABLE SNMP TRAP

カテゴリー：SNMP

DISABLE SNMP TRAP=**{COLDSTART|WARMSTART|AUTHENTICATION|LINK|ALL}**

解説

指定したトラップの生成を無効にする。デフォルトは無効

パラメーター

TRAP トラップの種類を指定する。デフォルトは無効。カンマ[,]を使った複数指定も可能

入力・出力・画面例

```
Manager > disable snmp trap=coldstart  
  
Operation successful.
```

例

■すべてのトラップを無効にする

DISABLE SNMP TRAP=ALL

関連コマンド

ENABLE SNMP TRAP (21 ページ)

SHOW SNMP TRAP (30 ページ)

ENABLE SNMP

カテゴリー：SNMP

ENABLE SNMP

解説

SNMP モジュールを有効にする。デフォルトは無効

入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP を有効にする

ENABLE SNMP

関連コマンド

DISABLE SNMP (14 ページ)

SET SNMP LISTENPORT (24 ページ)

SET SNMPTRAP LISTENPORT (25 ページ)

SHOW SNMP (26 ページ)

ENABLE SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

ENABLE SNMP COMMUNITY=community

community: SNMP コミュニティー名

解説

SNMP コミュニティーを有効にする。デフォルトは無効

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp community=public  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」を有効にする

ENABLE SNMP COMMUNITY=public

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)
CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)
DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)
DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)
SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)
SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP

カテゴリー：SNMP

ENABLE SNMP COMMUNITY=community TRAP

community: SNMP コミュニティー名

解説

指定した SNMP コミュニティーにおけるトラップの生成を有効にする。デフォルトは無効

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp community=public trap  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」のトラップを有効にする

ENABLE SNMP COMMUNITY=public TRAP

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)
CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)
DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)
DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)
DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)
SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)
SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

ENABLE SNMP TRAP

カテゴリー：SNMP

ENABLE SNMP TRAP=**{COLDSTART|WARMSTART|AUTHENTICATION|LINK|ALL}**

解説

指定したトラップの生成を有効にする。デフォルトは無効

パラメーター

TRAP トラップの種類を指定する。デフォルトは無効。カンマ[,] を使った複数指定も可能。電源投入時、ハードウェアリセット時に送出されるトラップ (COLDSTART)、SNMP エージェント再起動時に送出されるトラップ (WARMSTART)、不正なコミュニティ名の SNMP 管理マネージャーからのアクセス時に送出されるトラップ (AUTHENTICATION)、スイッチポートのリンクアップ/リンクダウン時に送出されるトラップ (LINK)、またはすべてのトラップ (ALL)

入力・出力・画面例

```
Manager > enable snmp trap

Operation successful.
```

例

■すべてのトラップを有効にする

ENABLE SNMP TRAP

関連コマンド

DISABLE SNMP TRAP (17 ページ)

SHOW SNMP TRAP (30 ページ)

SET SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

SET SNMP COMMUNITY=community [ACCESS={READ|WRITE}] [OPEN={ON|OFF|YES|NO|TRUE|FALSE}]

community: SNMP コミュニティー名

解説

SNMP コミュニティーの設定パラメーターを変更する

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

ACCESS コミュニティーのアクセス権。READ（デフォルト）は読み出し（get、get-next）のみを許可、WRITE は読み書き両方（get、get-next、set）を許可する。

OPEN SNMP オペレーションをすべてのホストに開放するかどうかを示す。NO（デフォルト）は、MANAGER パラメーターで指定したホストのみに制限する。YES を指定すると、すべての SNMP リクエストを受け入れる。ON、YES、TRUE および OFF、NO、FALSE はそれぞれ同じ意味

入力・出力・画面例

```
Manager > set snmp community=public access=read open=on

Operation successful.
```

例

■SNMP コミュニティー「public」を読み出しのみすべてのホストへ開放する

SET SNMP COMMUNITY=public ACCESS=READ OPEN=ON

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)

CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)

DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)

DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)

DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)

DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)
ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)
SHOW SNMP COMMUNITY (27 ページ)

SET SNMP LISTENPORT

カテゴリー：SNMP

SET SNMP LISTENPORT=2..32767

解説

SNMP (GET/SET) のリスニングポートを変更する

パラメーター

LISTENPORT SNMP (GET/SET) のリスニング UDP ポート。2～32767 で設定する。デフォルトは 161

入力・出力・画面例

```
Manager > set snmp listenport=200  
  
Operation successful.
```

例

■SNMP のリスニングポートを 200 に設定する

SET SNMP LISTENPORT=200

関連コマンド

DISABLE SNMP (14 ページ)

ENABLE SNMP (18 ページ)

SET SNMPTRAP LISTENPORT (25 ページ)

SHOW SNMP (26 ページ)

SET SNMPTRAP LISTENPORT

カテゴリー：SNMP

SET SNMPTRAP LISTENPORT=2..32767

解説

SNMP (TRAP) のリスニングポートを変更する

パラメーター

LISTENPORT SNMP (TRAP) のリスニング UDP ポート。2～32767 で設定する。デフォルトは 162

入力・出力・画面例

```
Manager > set snmptrap listenport=200  
  
Operation successful.
```

例

■SNMPTRAP のリスニングポートを 200 に設定する

SET SNMPTRAP LISTENPORT=200

関連コマンド

DISABLE SNMP (14 ページ)

ENABLE SNMP (18 ページ)

SET SNMP LISTENPORT (24 ページ)

SHOW SNMP (26 ページ)

SHOW SNMP

カテゴリー：SNMP

SHOW SNMP

解説

SNMP モジュールの情報を表示する

入力・出力・画面例

```
Manager > show snmp
```

```
SNMP Module Configuration:
```

```
-----  
Status                        : Disabled  
SNMP Agent Listen Port       : 161  
SNMPTRAP Listen Port         : 162  
-----
```

Status	SNMP モジュールの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
SNMP Agent Listen Port	SNMP (GET/SET) のリスニング UDP ポート番号
SNMPTRAP Listen Port	SNMP (TRAP) のリスニング UDP ポート番号

表 2:

例

■SNMP モジュールの情報を表示する

```
SHOW SNMP
```

関連コマンド

DISABLE SNMP (14 ページ)

ENABLE SNMP (18 ページ)

SET SNMP LISTENPORT (24 ページ)

SET SNMPTRAP LISTENPORT (25 ページ)

SHOW SNMP COMMUNITY

カテゴリー：SNMP

SHOW SNMP COMMUNITY [= {*community* | ALL}]

community: SNMP コミュニティー名

解説

SNMP コミュニティーの情報を表示する

パラメーター

COMMUNITY SNMP コミュニティー名

入力・出力・画面例

```
Manager > show snmp community
```

```
SNMP community information:
```

Name	Status	Traps	Access	OpenAccess
public	Enabled	Disabled	read-only	Yes
private	Enabled	Enabled	read-write	No
test	Disabled	Enabled	read-only	Yes

```
Manager > show snmp community=public
```

```
SNMP community information:
```

```

-----
Name ..... public
Access ..... read-write
Status ..... Enabled
Trap Status ..... Disabled
Open Access ..... Yes
Traps ..... COLDSTART, WARMSTART, AUTHENTICATION, LINK
Manager ..... 192.168.1.1
TrapHost ..... 192.168.1.1
TrapHost ..... 192.168.1.2
-----

```

Name	コミュニティー名
Status	コミュニティーの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Traps	トラップ生成の状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Access	アクセス権。読み出しのみ (read-only) または読み書き可能 (read-write)
OpenAccess	管理ステーションからのアクセス。すべてのホストからのアクセスを許可 (Yes) または指定した管理ステーションからのアクセスのみ許可 (No)

表 3:

Name	コミュニティー名
Access	アクセス権。読み出しのみ (read-only) または読み書き可能 (read-write)
Status	コミュニティーの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Trap Status	トラップ生成の状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Open Access	管理ステーションからのアクセス。すべてのホストからのアクセスを許可 (Yes) または指定した管理ステーションからのアクセスのみ許可 (No)
Traps	生成されるトラップの種類 (COLDSTART、WARMSTART、AUTHENTICATION、LINK)
Manager	本コミュニティーでアクセスを許可された管理ステーションの IP アドレス
Trap Host	本コミュニティーにおける SNMP トラップの送信先ホストの IP アドレス

表 4: COMMUNITY オプション指定時

例

■SNMP コミュニティー情報を一覧表示する

```
SHOW SNMP COMMUNITY
```

■SNMP コミュニティー「public」の情報を表示する

```
SHOW SNMP COMMUNITY=public
```

関連コマンド

ADD SNMP COMMUNITY (6 ページ)
 CREATE SNMP COMMUNITY (8 ページ)
 DELETE SNMP COMMUNITY (10 ページ)
 DESTROY SNMP COMMUNITY (12 ページ)
 DISABLE SNMP COMMUNITY (15 ページ)
 DISABLE SNMP COMMUNITY TRAP (16 ページ)
 ENABLE SNMP COMMUNITY (19 ページ)
 ENABLE SNMP COMMUNITY TRAP (20 ページ)

SET SNMP COMMUNITY (22 ページ)

SHOW SNMP TRAP

カテゴリー：SNMP

SHOW SNMP TRAP [= {COLDSTART|WARMSTART|AUTHENTICATION|LINK|ALL}]

解説

トラップの設定情報を表示する

パラメーター

TRAP トラップの種類を指定する。複数指定はコンマ[,]で続ける。デフォルトはALL。指定しなければ全トラップの状態を表示する

入力・出力・画面例

```
Manager > show snmp trap

SNMP Trap Information
-----
Cold Start ..... Enabled
Warm Start ..... Enabled
Authentication .....Enabled
Link ..... Enabled
-----

Manager > show snmp trap=coldstart

SNMP Trap Information
-----
Cold Start TRAP ..... Enabled
Community ..... public
Status ..... Enabled
Trap Status ..... Enabled
Trap Host ..... 192.168.1.1
Trap Host ..... 192.168.1.5
Community ..... private
Status ..... Enabled
Trap Status ..... Enabled
Trap Host ..... 192.168.2.1
-----
```

Cold Start	Cold Start (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
------------	---

Warm Start	Warm Start (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Authentication	Authentication (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Link	Link (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)

表 5:

Cold Start TRAP	Cold Start (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)。TRAP オプションに COLDSTART を指定した場合に表示される
Warm Start TRAP	Warm Start (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)。TRAP オプションに WARMSTART を指定した場合に表示される
Authentication TRAP	Authentication (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)。TRAP オプションに AUTHENTICATION を指定した場合に表示される
Link TRAP	Link (Trap) の設定状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)。TRAP オプションに LINK を指定した場合に表示される
Community	設定されている SNMP コミュニティー名
Status	当該 SNMP コミュニティーの状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Trap Status	当該 Trap の状態。有効 (Enabled) または無効 (Disabled)
Trap Host	設定されている Trap ホストの IP アドレス

表 6: TRAP オプション指定時

例

■全トラップの状態を表示する

```
SHOW SNMP TRAP
```

■Coldstart トラップに関する情報を表示する

```
SHOW SNMP TRAP=coldstart
```

関連コマンド

DISABLE SNMP TRAP (17 ページ)

ENABLE SNMP TRAP (21 ページ)